

スマートけいはんなプロジェクト実行計画（けいはんな学研都市）

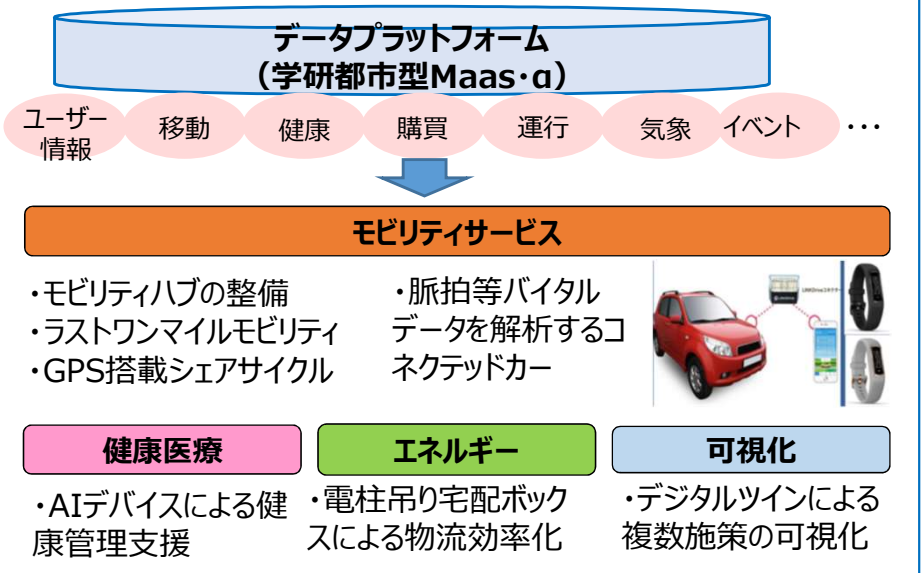
多様な交通手段とその先にある目的との一体性を高めることでサービスの付加価値を向上し、地域の活性化を図る。

目標

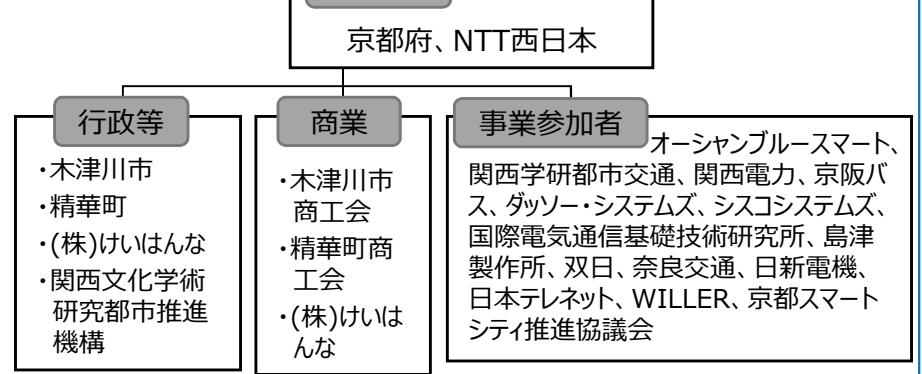
- ・AIデバイス利用登録世帯 全世帯の10%
 - ・地域健康ポイントの利用世帯 高齢者世帯の3%
 - ・マイカーでの通勤率40%（現在）→35% ・買物利用率 81%（現在）→70%
 - ・CO₂排出量 -327t/年
- ※定量目標については、今後取得していくデータ等に基づき設定、改善していく予定

取組概要

データプラットフォーム（学研都市型MaaS・a）のもと、モビリティを中心とした多様なサービスを提供し、外出機会の創出



体制



将来像



スケジュール

